こころ 心♡ぽかぽか No.2

武庫小学校・人権だより、6月10日

人権の実がいっぱい!!（やさしさ・がんばり・すてきの実）

玄関脇にそっと立っている人権の木に、みんなの人権の実がたくさん実っています。一本目の木は、あっというまに実がぎっしり。「気持ちのよいあいさつ」ができていてうれしいという思いが多く、ほかには、「そうじをがんばっている」や「ろう下を走らず歩いている」などという内容でした。以下、二本目の木に実った実をしょうかいします。

☆4年3くみの人が5年3くみと5年2くみのこが、いっしょにあそんだり、「だいじょうぶ」っていってくれたから、うれしかったです。（2年）。

いろんな学年がつながっているむこ小はステキです！ありがとう。

6年生とおにごっこをしたよ。とってもたのしかったよ。（1年3組）

6年生は、いつも1年生が元気でいられるか気にかけてくれています。

6ねんせいにてつぼうのちきゅうまわりをおしえてもらったよ。（1年3組）

6年生は、教えるのも上手です。1年生にわかりやすく伝え、よろこばせてくれています。ありがとう！

（心がぽかぽかになったエピソードをたくさん教えてね!!）

詩のコーナー

その人（相田みつを）

みなさんにはいますか？

その人の前にでると
そういう人をもつといい

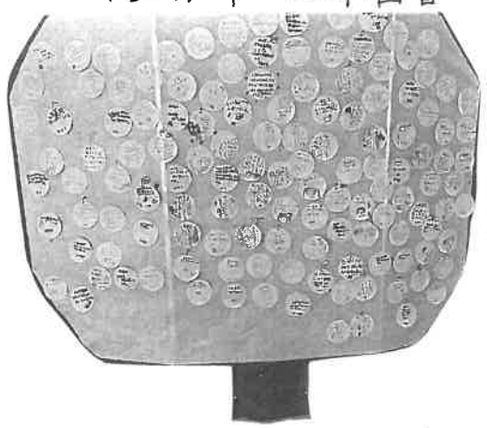
その人の顔を見ていると
心にもないお世辞や世間的な愛想は言えなくなる
そういう人を持つといい

その人の眼には
どんな巧みなカラクリも通じない
その人の眼に通じるものは、ただ本当のことだけ
そういう人を持つがいい

その人といるだけで
身も心も洗われる
そういう人を持つがいい

人間にはあまりにも
うそやごまかしが多いから
一生に一人はごまかしのきかぬ人を持つがいい
一生に一人でいい
そういう人をもつといい

『人権の木 二本目』



人は人といて人となる。
人の中で生きてこそ、
他人を知り、自分を知る。
生きることの尊さを知るのだ。
さぁ みんなと生きよう！
共に感じよう！
学校の愉しさを！さぁ!!